



# 志貴野

桜並木通り復活へ

藩政時代から桜の名所として三百年の長きにわたって市民に親しまれた桜馬場を志貴野桜並木として復活させることになりました。

三年連続で高岡市の花木である「越の彼岸桜」を八層間隔に総計68本植樹しました。彼岸桜は一本3.5メートルになります。初年度は裁判所から体育館入り口までの植樹しました。予算額は百三万円。

二十年で大きく育ちました。

「越の彼岸桜」のトンネルは、古里づくりの一環であり、地元は言うに及ばず、訪れる総ての人々に喜ばれるでしょう。

自然の季節感、子供達の情操を豊にし、大人には憩いを与えます。

年齢を問わず、地域の人々の心を和ませることは、クラブの目的であります。

一九八六年三月十九日植樹  
一九八七年三月十八日植樹  
一九九八年三月二八日植樹



▲掘市長植樹



▲桜馬場通りイメージ



▲平成19年4月4日清掃活動



春



夏



秋



冬